



TOKYO NEWS FLASH

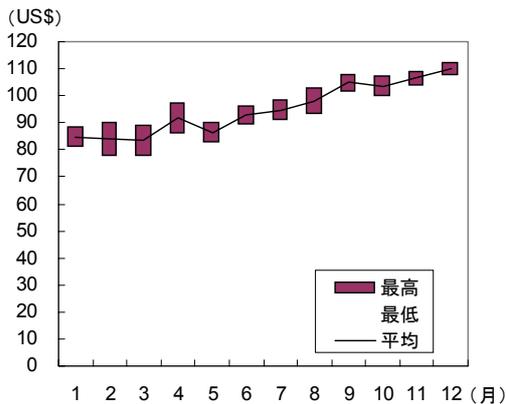
米国食肉輸出連合会 (USMEF)

Volume 250 December 12, 2003

米国食肉市場ニュース

～ 牛肉 ～

去勢牛の 100 ポンド (約 45kg) 当たりの価格
(オクラホマシティー・体重 600～700 ポンド)



資料 : Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain

牛肉市況 (12月1～5日)

- **週間と畜頭数 :**
62万2,000頭 (前年比7.3%減)。
- **肥育牛の取引価格 (100ポンド [約45kg] 当たり) :**
前週比微減。中西部の直接取引では 98.00～104.00ドル (平均 101.50ドル)、ハイプレーンズでは 96.00～102.00ドル (平均 99.95ドル)。

オクラホマシティーにおける去勢素牛の体重別、
100ポンド (約45kg) 当たりの価格 (US\$)

体重 (ポンド)	12月1～5日
400～500	117.00～134.00
500～600	105.00～122.00
600～700	100.00～111.50 ¹ 108.00～112.50 ²
700～800	103.75～110.75
800～900	96.85～106.00

注 : 1. 子牛 2. イヤリングビーフ (若齢牛)

- **消費者レベルでの牛肉需要 (1～10月) :**
引き続き好調で、前年比約24%増。同期間の肥育牛需要は同12.6%増。
- **生産者の収益動向 (10月) :**
小売価格の約55%を吸収。小売価格の半分以上が生産者に還元されたのは数年ぶり。今年

10月までの年間で見ると、小売価格の増加分はすべて生産者に還元されている。また、出荷マージンも前年に比べ減少。

- **カナダ産牛の輸入解禁見通し :**
米国農務省によるカナダ産生体牛等の輸入再開案に関しては、来年1月5日に締め切られる意見公募を踏まえて、最終案が作成されることになる。現段階では、最終案の内容と公表時期が未定であり、輸入再開時期などの詳細を予想するには時期尚早と思われる。今後の情報に注目したい。

(Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain, 12/05/2003)

～ 豚肉 ～

豚肉市況 (12月1～5日)

- **週間と畜頭数 :**
212万頭 (前年比4.4%増)。
- **繁殖用豚の頭数動向 (12月1日現在/CBW調査) :**
カナダ産を含めた経産豚と畜頭数に基づく、前年比2%減。カナダ産を除くと同約0.5%減。
- **豚肉・肉豚需要 (1～10月および現在) :**
1～10月の消費者レベルでの豚肉需要は、前年比約2%減。この間の肉豚需要は2.4%増。一方、過去数週間の豚肉生産高 (前年比5%増) と、4日午前の肉豚の現金出荷価格 (枝肉 100ポンド当たり同3.00ドル高) に基づく現在の生体肉豚需要は、同5～7%増。牛肉価格の高騰に後押しを受け、現在の消費者レベルでの豚肉需要も前年を上回っていると見られる。
- **肉豚の現金取引価格 :**
今週の終値は前週に比べ乱調。
- **豚肉の製品価格 (5日午前) :**
ロインとポストバットは軟調。ハムは、感謝祭用の需要のため堅調だが、来週以降は軟調に転じると見られる。
- **豚肉価格の見通し :**
今年はすでに底値を打ったとの見方が強い。週間と畜頭数は今後減少すると見られるが、この数年は、クリスマス直前の1週間のと畜がかなり増えている。

● 去勢豚・未經産豚の平均重量動向

(アイオワ・ミネソタ産) :

11月最終週(29日締)では、生体ベースで前週比0.5ポンド(約0.23kg)減。11月第4週(22日締)の枝肉重量は依然として前年比2ポンド(約0.91kg)増。

主要市場における100ポンド(約45kg)当たりの最高価格(US\$)

	12月5日
ペオリア	32.00
セントポール	33.50
ミズーリ中央部	31.00

(Hogs—Glenn Grimes & Ron Plain, 12/05/2003)

(参考)

2003年肥育業者トップ10

	会社名	本社	収容頭数(万頭)	フィードロット数
1	カクタス・フィーダース*	テキサス州アマリヨ	52.0	10
2	コンティビーフ	コロラド州ボールダー	45.0	6
3	コナグラ・キャトル・フィーディング	コロラド州グリーンリー	44.0	5
4	キャブロック・インダストリーズ	テキサス州アマリヨ	29.3	4
5	アズテックス・キャトル	テキサス州ヘレフォード	24.7	5
6	フリオナ・インダストリーズ	テキサス州アマリヨ	23.5	5
7	J.R. シンプロット	アイダホ州ボイジ	23.0	2
8	キャトルコ/リベラル・フィーダース	コロラド州フォートモーガン	21.0	4
9	フォー・ステイツ・フィードヤーズ	コロラド州ラマー	19.5	8
10	アグリ・ビーフ	アイダホ州ボイジ	18.5	6

出典: Cattle Buyers Weekly, 12/01/2003

注(*): カンテックス・フィーダース(カンザス州ユリシーズ)の買収により2002年のランキングから順位を伸ばした。

2003年牛肉パッカー トップ10 — 上位パッカーが処理能力を向上

牛肉パッカー大手は前年から処理能力をさらに強化し、上位5社合計での1日当たりのと畜頭数は、昨年から550頭増の10万3,150頭となった。また、上位5社合計の市場シェアは全体の77.4%を占め、調査開始以来最大となった。これはファームランド・ナショナル・ビーフ社(現ナショナル・ビーフ・パッキング社)の成長によるところが大きい。同時に上位3社の去勢・未經産牛のと畜頭数が前年より減少したことも要因となっている。

	会社名	本社	処理頭数(1日)	工場数	02年売上(億ドル)	02年と畜頭数(万頭)
1	タイソン・フーズ	アーカンソー州スプリングデール	36,000*	10	104.88 (牛肉のみ)	920.0*
2	エクセル	カンザス州ウィチタ	29,000	7	87.00 (牛肉のみ)	810.0
3	スウィフト&カンパニー	コロラド州グリーンレイ	20,150	6	54.46 (牛肉のみ)	519.3
4	ナショナル・ビーフ・パッキング	ミズーリ州カンザスシティ	10,000	2	32.00	310.0
5	スミスフィールド・フーズ	バージニア州スミスフィールド	8,000	5	21.65 (牛肉のみ)	205.6
6	ローゼン・ミート・グループ	ミネソタ州フェアモント	5,500	4	8.00	150.0*
7	グレーター・オマハ・パッキング	ネブラスカ州オマハ	2,650	1	7.25	68.0
8	ネブラスカ・ビーフ	ネブラスカ州オマハ	2,600	1	7.50	67.0
9	ビーフ・パッカーズ	カリフォルニア州フレズノ	2,100	1	非公開	40.0
10	アメリカン・フーズ・グループ	ウィスコンシン州グリーンベイ	1,900	1	6.50	50.0

出典: Cattle Buyers Weekly, 12/01/2003

注(*): CBW 推定。